

無料

主催：えひめ日本語教育人財ネット  
共催：愛媛大学国際連携推進機構国際教育支援センター

# 地域と日本語教育の つながりを考える

－愛媛県における多文化共生の推進を目指して－

外国人が日本で生活するとき、制度、言語、心という3つの壁があると言われています。大まかには、制度は行政に関わること、言語は日本語教育に関わること、心は対人関係に関わることと言い換えることができるでしょう。外国人が日本で安心して暮らしていけるようにするためには、これらの3つの壁をなくす環境づくりが必要となりますが、この3つはそれぞれ関連していて、行政、日本語教育関係者、地域のさまざまな立場の人々が協力し合うことが求められます。そこで、この研修会では、外国人を受け入れている地域がどのようにつながり、協力し合っているのか他県の事例を知り、愛媛県が多文化共生について考えたいと思います。

2023/ **1/9** 14:00～16:00

講師：新居みどり氏

NPO法人国際活動市民中心(CINGA)コーディネーター

東京外国語大学多言語多文化教育研究センター、国際移住機関(IOM)コンサルタントを経て、現在はNPO法人国際活動市民中心(CINGA)にて事業コーディネーターとして勤務。東京都外国人新型コロナ生活相談センター及び外国人技能実習機構母国語相談センター統括コーディネーター兼務。法務省「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」に関する有識者会議委員、文化庁「日本語教師の資格に関する調査研究協力者会議」委員

対象：外国人の雇用・支援・指導に関わる機関・団体・個人の方  
今後関わる可能性のある方、多文化共生に興味のある方

会場：対面とオンラインによるハイフレックス  
対面会場 愛媛大学城北キャンパス 地域サステナビリティスペース  
(なお、コロナの感染状況によっては、全面オンラインに変更する可能性もあります。)

定員：対面 20名 オンライン 40名 (定員になり次第締め切ります)

申込み：<https://forms.gle/Z6TDQG25ua6cRS5w8>

申し込んだ方にメールで当日の会場案内およびURLをお知らせします。



問合せ先：えひめ日本語教育人財ネット [ehimenihongojinzai@gmail.com](mailto:ehimenihongojinzai@gmail.com)

この事業は、愛媛県国際交流協会の令和4年度多文化共生事業等助成金を受けています。